

三重県公報

号 外
昭和40年7月19日
月 曜 日

監査結果公表

●監査結果公表第5号

地方自治法(昭和22年法律第67号)第199条第3項及び第4項の規定により、鈴鹿、桑名、四日市及び津地方における各所の定期監査、並びに建築工事の監査を執行したから、同条第8項の規定によりその結果を、次のとおり公表する。

昭和40年7月19日

三重県監査委員	広 田 俊 一
"	西 島 好 夫
"	阪 卷 市 雄
"	仲 林 嘉 蔵

監 査 先 農業試験場茶業分場

監査年月日 昭和40年1月12日

監査の結果

1 職員の現在員

16人 うち兼務職員3人

2 業 務

茶の栽培、品質改良及び製造加工の調査研究、試験並びに茶種苗の生産配付など。

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年11月30日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	—	円 495,283	円 449,203	円 46,080
歳 出	9,489,407	—	7,079,369	2,410,038

監 査 先 亀山蚕業指導所
監査年月日 昭和40年1月12日
監査の結果

- 1 職員の現在員
3人(定数内2、定数外1人)ほかに兼務者1人
- 2 業務及び所管区域
蚕業技術の指導、改良、普及並びに取締などで、鈴鹿市、亀山市及び鈴鹿郡を所管
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和39年11月30日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 1,157	円 1,157	円 0
歳 出	1,924,450	—	1,519,879	404,571

監 査 先 亀山教育事務所
監査年月日 昭和40年1月12日
監査の結果

- 1 職員の現在員
10人
- 2 業務及び所管区域
小、中学校教育、社会教育の指導助言、教職員管理事務など。
鈴鹿市亀山市及び鈴鹿郡を所管
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和39年11月30日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 —	円 —	円 —
歳 出	340,812,910	—	305,533,167	35,279,743

監 査 先 鈴鹿家畜保健衛生所
監査年月日 昭和40年1月12日
監査の結果

- 1 職員の現在員
4人(定数内3人、定数外1人)
- 2 業務及び所管区域
家畜の人工授精伝染病予防、検診、診療など。
鈴鹿郡及び亀山市を所管
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和39年11月30日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 571,330	円 472,010	円 99,320
歳 出	458,090	—	311,914	146,176

- (1) 調定簿の収入消込み未了のものがある。
- (2) 物品調達決議書に歳出科目が記入もれのものがある。
- (3) 単車のうち、使用不能と認められるものがある。

監 査 先 亀山警察署
監査年月日 昭和40年1月12日
監査の結果

- 1 職員の現在員
52人(警察官44人、一般職員8人)
- 2 所轄区域
亀山市及び鈴鹿郡を所轄
派出所1箇所、駐在所14箇所、検問所1箇所
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年11月30日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 1,074,567	円 1,074,567	円 0
歳 出	26,282,314	—	19,592,563	6,689,751

監 査 先 亀山高等学校
 監査年月日 昭和40年1月13日
 監査の結果

- 1 職員の現在員
 教員64人、事務職員6人その他5人、計75人(うち休職1人、病欠1人)ほかに定数外職員16人
- 2 課程及び在籍生徒数
 全日制 3課程 在籍生徒数 1,468人
 定時制 1課程 在籍生徒数 101人
 保育料実習施設保育園児数 74人
- 3 予算執行の状況
 昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年11月30日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 10,845,020	円 10,822,360	円 22,660
歳 出	41,501,435	—	30,081,711	11,419,724

校医等の報酬給が、旧単価で支給されている。

監 査 先 亀山保健所
 監査年月日 昭和40年1月13日
 監査の結果

- 1 職員の現在員
 34人(定数内33人、定数外1人)

2 業務及び所管区域

保健衛生の推進、伝染病の予防検診、結核検診、衛生統計など。
 鈴鹿郡、鈴鹿市、亀山市を所管

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年11月30日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 5,112,293	円 4,565,755	円 546,538
歳 出	21,134,760	—	15,246,617	5,888,143

- (1) 保健所手数料で誤調定のものがある。
- (2) 畜犬登録手数料の市町村からの払込が遅延している。
- (3) 扶養手当の支給誤りがある。

監 査 先 鈴鹿警察署
 監査年月日 昭和40年1月14日
 監査の結果

- 1 職員~~の~~現在員
 79人(警察官69人、一般職員10人)
- 2 所轄区域
 鈴鹿市を所轄
 派出所1箇所及び駐在所21箇所
- 3 予算執行の状況
 昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年11月30日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 2,349,934	円 2,349,934	円 0
歳 出	38,197,688	—	28,356,084	9,841,604

監査先 鈴鹿県税事務所

監査年月日 昭和40年1月14日

監査の結果

1 職員の現在員

28人(うち定数外1人)

2 業務及び所管区域

県税の賦課徴収 鈴鹿市、亀山市、鈴鹿郡を所管

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年11月30日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額	不納欠損額
歳入	円 —	円 864,320,440	円 619,234,347	円 244,919,457	円 166,630
歳出	29,150,380	—	23,160,197	5,990,183	—

監査先 神戸高等学校

監査年月日 昭和40年1月14日

監査の結果

1 職員の現在員

教員69人(うち休職者1人)事務職員4人、その他職員7人 計80人
ほかに非常勤講師など12人

2 課程、及び在籍生徒数

全日制 2課程 1,550人

定時制 1課程 291人

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年11月30日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円 —	円 11,700,100	円 11,700,100	円 0
歳出	43,876,830	—	32,065,085	11,851,745

(1) 貸金支払時期の適当でないものがある。

(2) 備品の保管転換書未到達、及び同出納簿登記洩れのものがある。

監査先 鈴鹿市家畜保健衛生所

監査年月日 昭和40年1月14日

監査の結果

1 職員の現在員

3人

2 業務、及び所管区域

家畜の人工受精、伝染病の予防検診、保健衛生に必要な試験、及び検査診療など。鈴鹿市を所管

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年11月30日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円 —	円 821,860	円 805,010	円 16,850
歳出	588,920	—	367,419	221,501

土曜日の宿日直手当の支給額に誤りがある。

監査先 白子高等学校

監査年月日 昭和40年1月18日

監査の結果

1 職員の現在員

教員48人、事務職員3人、その他3人 計54人
ほかに定数外職員11人

2 課程及び在籍生徒数

全日制 2課程 在籍生徒数 1,304人

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年11月30日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円 —	円 9,185,970	円 9,185,970	
歳出	30,111,605	—	22,030,322	8,081,283

監査先 農業講習所

監査年月日 昭和40年1月18日

監査の結果

1 職員の現在員

3人 ほかにも農業試験場職員14人兼務

2 業務

農業経営に必要な学科、技術の教育など。講習生(定員30人)現在員2人。

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年11月30日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円 —	円 —	円 —	
歳出	1,849,000	—	1,164,288	684,712

監査先 農業試験場

監査年月日 昭和40年1月18日

監査の結果

1 職員の現在員

65人 ほかにも兼務者1人

2 業務

農業に関する試験、研究、調査及び指導など。

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年11月30日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円 —	円 2,265,829	円 1,972,860	円 292,969
歳出	65,313,660	—	42,551,076	22,762,584

- (1) 現実の建物坪数並びに立木数が公有財産登記高と不符合である。
- (2) 県有財産台帳(副本)に硝子室2棟50坪が登記もれである。
- (3) し尿汲取料の支出負担行為が物品調達決議書で行なわれている。

監査先 農業経営研修所

監査年月日 昭和40年1月18日

監査の結果

1 職員の現在員

24人

2 業務

農畜産、農村生活改善の知識、技術及び経営の教育及びその実習。在籍研修生(定員60人)37人(本科25人、研究科12人)

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年11月30日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円 —	円 1,989,775	円 1,649,898	円 339,877
歳出	17,693,000	—	11,463,548	6,229,452

監査先 水産試験場伊勢湾分場

監査年月日 昭和40年1月18日

監査の結果

1 職員の現在員

20人

2 業 務

伊勢湾沿岸漁業、及び淡水増殖などの調査、試験研究、指導など。

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年11月30日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 288,850	円 288,850	円 0
歳 出	12,285,750	—	9,121,449	3,164,301

監 査 先 鈴鹿土木事務所

監査年月日 昭和40年1月19日

監査の結果

1 職員の現在員

93人(定数内74人、定数外19人)うち病欠2人。現在員のうち亀山出張所へ33人配置

2 業務、及び所管区域

土木工事の設計、施行、監督及び道路、河川等の維持管理など。
鈴鹿市、亀山市及び鈴鹿郡を所管。

3 事業費

昭和39年度業務執行状況は、次のとおりである。

昭和39年10月31日現在

区 分	工 事 費							事務費	合 計
	道路橋梁	河川海岸	砂 防	港 灣	失業対策	その他	計		
国庫補助事業	円 23,757,599	円 743,610	円 8,057,367	円 3,259,206	円 1,060,614	円 0	円 36,878,396	円 6,799,521	円 43,677,917
県単独事業	28,295,748	254,203	72,223	0	200,220	0	28,822,394	8,274,034	37,096,428
合 計	52,053,347	997,813,590	138,129,590	3,259,206	1,260,834	0	65,700,790	15,073,555	80,774,345

(注) 上記のうち、4240万2443円は県庁払である。

4 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年10月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 2,559,430	円 2,049,610	円 509,820
歳 出	66,131,149	—	38,3371,902	27,759,247

- (1) 材料置場敷地の賃借契約が所長名義で行なわれていた。
- (2) 河川海岸使用料の収入で計算誤りがあった。
- (3) 収入科目の誤っているものがある。
- (4) 工事の工程表、現場代理人、及び主任技術者の届出のないものがある。

監 査 先 農業試験場茶業分場建築工事

監査年月日 昭和40年1月12日

監査の結果

1 昭和38年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財 源 内 訳			設 計 内 容			契約額	支出済額	進捗状況	
		国	補	県	費	その他	工 種				員 数
茶業試験場 実験室建築 工事	円 2,475,000	円 —	円 2,475,000	円 —	円 —	鉄筋コン クリート 造平屋建	M ² 131.76	円 2,500,000	円 2,475,000	円 2,475,000	% 100
計	2,475,000	—	2,475,000	—	—		M ² 131.76	2,500,000	2,475,000	2,475,000	100

亀山市羽若町地内、三重県農業試験場茶業分場敷地内に鉄筋コンクリート造平屋建131.76平方メートルを増築した。

監 査 先 亀山高等学校建築工事

監査年月日 昭和40年1月13日

監査の結果

1 昭和38年度の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出 済額	進 渉 状況
		国	補	費	その他	工	種			
亀山高等学 校校舎増築 工事	33,664 .000	—	20,200 .000	13,464 .000	鉄筋コン クリート造3 階建	延 M ² 1,240.32	875 .000	33,664 .000	33,664 .000	100
亀山高等学 校自転車置 場建築工事	1,178 .000	—	1,178 .000	—	パイプ構造 小波スレー ト葺3棟	M ² 231.867	1,190 .000	1,178 .000	1,178 .000	100
計	34,842 .000	—	21,378 .000	13,464 .000		M ² 1,471.917	34,065 .000	34,842 .000	34,842 .000	100

亀山市木町地内、亀山高等学校内に鉄筋コンクリート造3階建延1,240.05平方メートル及びパイプ構造小波スレート葺手建家231,867平方メートルを増築した。

監査先 鈴鹿県税務所建築工事

監査年月日 昭和40年1月14日

監査の結果

1 昭和38年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出 済額	進 渉 状況
		国	補	費	その他	工	種			
鈴鹿県税務 所建築工 事	6,280 .000	—	6,280 .000	—	鉄筋コン クリート 造3階建	延 M ² 320.31	6,300 .000	6,280 .000	6,280 .000	100
計	6,280 .000	—	6,280 .000	—		—	6,300 .000	6,280 .000	6,280 .000	100

鈴鹿市神戸町地内に鉄筋コンクリート造三階建延320.31平方メートルを新築した。

監査先 神戸高等学校建築工事

監査年月日 昭和40年1月14日

監査の結果

1 昭和38年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出 済額	進 渉 状況
		国	補	費	その他	工	種			
神戸高等学 校校舎建築 工事	27,810 .000	8,434 .000	11,626 .000	7,750 .000	鉄筋コン クリート造3 階建	延 M ² 1,398.525	33,768 .000	27,000 .000	27,810 .000	100

神戸高等学 校校舎その 他建築工事	870,000	—	870 .000	—	自転車置場 軽鉄骨造 平屋	M ² 99.364	890 .000	860 .000	870 .000	100
計	28,680 .000	8,434 .000	12,496 .000	7,750 .000		M ² 1,514.417	34,658 .000	27,860 .000	28,680 .000	100

鈴鹿市神戸町地内、神戸高等学校敷地に鉄筋コンクリート造三階建
同 延1,398.525平方メートル
軽量鉄骨平屋建他 延 115.892平方メートル

1,514,417平方メートルを増築した。

2 昭和39年度工事の執行状況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出 済額	進 渉 状況
		国	補	費	その他	工	種			
神戸高等学 校校舎増築 工事	48,616 .000	—	—	48,616 .000	鉄筋コン クリート造3 階建	延 M ² 1,961.085	47,637 .000	48,616 .000	0	10
計	48,616 .000	—	—	48,616 .000		—	47,637 .000	48,616 .000	0	10

鈴鹿市神戸町地内、神戸高等学校敷地に鉄筋コンクリート造3階建延1,961,085平方メートルを増築す。

目下基礎根切、栗石搗固め、杭打完了、杭頭揃へ中

監査先 白子高等学校建築工事

監査年月日 昭和40年1月18日

監査の結果

1 昭和38年度工事の執行状況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出 済額	進 渉 状況
		国	補	費	その他	工	種			
白子高等学 校体育館建 設工事	31,859 .000	—	11,159 .000	20,700 .000	1階鉄筋コン クリート造2 階鉄骨造C B造倉庫	延 M ² 1,576.44	31,524 .000	31,200 .000	31,859 .000	100
白子高等学 校校舎その 他建設工事	1,071 .000	—	1,071 .000	—	腰ブロック 造平屋建 1棟軽量鉄 骨平屋建	M ² 96.741	1,080 .000	1,060 .000	1,071 .000	100
計	32,930 .000	—	12,230 .000	20,700 .000		延 M ² 1,673.181	32,604 .000	32,260 .000	32,930 .000	100

鈴鹿市白子町地内、白子高等学校校内に鉄筋コンクリート造及び鉄骨造延

1,673,181平方メートルを増築した。

2 昭和39年度工事の執行状況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	費	その他	工種	員数			
白子高等学校自転車置場建築工事	206,000	—	206,000	—	鉄骨造平屋建	M ² 32.72	210,000	200,000	0	70%
同講堂、床その他修繕工事	391,000	—	391,000	—	木造平屋建床、壁、建具修繕	M ² 324	400,000	380,000	391,000	100%
計	597,000	—	597,000	—		M ² 32.72	610,000	580,000	391,000	66%

鈴鹿市白子町地内、白子高等学校々内に、鉄骨平屋建スレート葺 32.72平方メートルを増築した。

監査先 農業経営研修所建築工事

監査年月日 昭和40年1月18日

監査の結果

1 昭和39年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	費	その他	工種	員数			
農業経営研修所温室新築工事	2,000,000	1,000,000	1,104,000	—	両屋根式温室	延 M ² 202.957	2,000,000	2,000,000	2,000,000	100%
同上追加工事	100,000	同上	分割	工事	撒水栓取付天窓開閉取付	1 式	100,000	100,000	100,000	100%
計	2,100,000	1,000,000	1,104,000	—		202.957	2,100,000	2,100,000	2,100,000	100%

鈴鹿市石薬師地内、農業経営研修所内に両屋根式、及びスリーコーター式温室及びボイラー室を増築した。延 3 棟202,957平方メートル

監査先 桑名高等学校

監査年月日 昭和40年2月1日

監査の結果

1 職員の現在員

教員87人（うち休職者1人）、事務職員6人、その他職員8人、計101人、ほかに非常講師など定数外職員19人

2 課程、及び在籍生徒数

全日制 3課程、定員 20,84人

在籍生徒数 2,099人

定時制 2課程、定員 600人

在籍生徒数 394人

3 予算執行の状況

昭和39年度予算執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円 17,770,028	円 17,769,728	円 17,769,728	円 300
歳出	60,198,866	—	59,333,390	865,476

- (1) 浄化槽掃除代12万円は、請書が提出されていない。
- (2) 郵便切手類の消耗品出納簿登記洩れのものがある。
- (3) 検医等の報酬支給の算定基礎が不明確である。

監査先 桑名警察署

監査年月日 昭和40年2月1日

監査の結果

1 職員の現在員

警察官86人、一般職員12人 計98人

2 所轄区域

桑名市、及び桑名郡2町1村

派出所15箇所、駐在所17箇所、検問所1箇所

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円 2,314,233	円 2,311,733	円 2,311,733	円 2,500

歳 出	49,490,294	—	48,780,314	709,980
-----	------------	---	------------	---------

- (1) 財産台帳(副本)の整備が必要である。
- (2) 小破修繕工事で請書、見積書を整備すべきものがある。

監 査 先 桑名都市計画復興事務所

監査年月日 昭和40年2月1日

監査の結果

- 1 職員の現在員
22人(うち定数内16人、定数外6人)
- 2 業務及び所管区域
戦災復興都市計画事業、及び街路事業の調査、設計、施行並びに土地区画整理審議会に関する業務など。
桑名市を所管
- 3 事業量
昭和39年度業務執行状況は、次のとおりである。

昭和39年11月30日現在

区 分	工 事 費		事 務 費	合 計
	復興都市計画事業	都市計画事業		
国庫補助事業	円 —	円 9,170,416	円 3,067,279	円 12,237,695
県単独事業	12,842,991	1,034,000	3,005,853	16,882,844
合 計	12,842,991	10,204,416	6,073,132	29,120,539

- 4 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和39年11月30日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 19,969,779	円 19,969,779	円 0
歳 出	70,113,640	—	29,120,539	40,993,101

監 査 先 員弁高等学校

監査年月日 昭和40年2月1日

監査の結果

- 1 職員の現在員
教員48人、事務職員3人、その他の職員6人 計57人
ほかに定数外職員5人
- 2 課程、及び在籍生徒数
全日制 3課程 在籍生徒数 1,226人
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 9,792,254	円 9,789,674	円 2,580
歳 出	27,864,007	—	26,965,257	898,750

監 査 先 桑員家畜保健衛生所

監査年月日 昭和40年2月1日

監査の結果

- 1 職員の現在員
3人 ほかに兼務者2人
- 2 業務、及び所管区域
家畜の人工授精、伝染病予防検診、診療など。
桑名市、員弁郡及び桑名郡を所管
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 1,162,758	円 1,064,108	円 98,650
歳 出	581,680	—	385,029	196,651

- (1) 現実の建物坪数と公有財産登記高は不符合がある。
- (2) 検査、注射、薬治証明手帳交付手数料の調定にあやまりがある。
- (3) 物品調達決議が一括して行なわれているものがある。
- (4) 新会計規則に基づき備品出納簿が作成されていない。

監 査 先 員弁警察署

監査年月日 昭和40年2月1日

監査の結果

- 1 職員の現在員
38人（警察官32人、一般職員6人）
- 2 所管区域
員弁郡3町2村を所轄、駐在所17箇所
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 1,130,528	円 1,130,528	円 —
歳 出	18,727,161	—	18,482,794	244,367

監 査 先 桑名農業事務所

監査年月日 昭和40年2月2日

監査の結果

- 1 職員の現在員
19人（うち定数内14人、定数外2人、兼務者3人）
- 2 業務、及び所管区域
農業諸団体の指導監督、農畜産物の増殖奨励及び農地開拓に関すること。
桑名市、桑名郡並び員弁郡を所管。
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 4,550	円 4,550	円 0
歳 出	30,773,180	—	30,702,835	70,345

特別会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 —	円 —	円 —
歳 出	24,000	—	16,890	7,110

監 査 先 桑名病害虫防除所

監査年月日 昭和40年2月2日

監査の結果

- 1 職員の現在員
7人（兼務6人）
- 2 業務、及び所管区域
農作物の病害虫防除に関すること。
桑名市、桑名郡、員弁郡を所管。
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 16,400	円 16,400	円 0
歳 出	775,495	—	762,997	12,498

監 査 先 桑名教育事務所

監査年月日 昭和40年2月2日

監査の結果

1 職員の現在員
9人(定数内7人、定数外2人)

2 業務、及び所管区域
小、中学校教育、社会教育の指導助言、教職員管理事務など。
桑名市、桑名郡、員弁郡を所管。

3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
歳 出	446,505,450	—	435,414,545	11,090,905

旅費の支給に当り計算の誤っているものがある。

監 査 先 桑名蚕業指導所

監査年月日 昭和40年2月2日

監査の結果

1 職員の現在員
3人 ほかに蚕業技術普及事務嘱託員13人。

2 業 務
蚕業技術の指導、改良、普及並びに取締など。
桑名市、桑名郡、員弁郡を所管。

3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
歳 出	3,359,465	—	3,292,591	66,874

監 査 先 桑名県税事務所

監査年月日 昭和40年2月2日

監査の結果

1 職員の現在員
31人(定数内職員30人、定数外職員1人)

2 業務、及び所管区域
県税の賦課徴収事務など。
桑名市、桑名郡並び員弁郡を所管。

3 予算の執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
歳 出	30,830,000	—	29,521,398	1,308,602

不動産取得税で税率区分を誤っているものがある。

監 査 先 金属試験場

監査年月日 昭和40年2月2日

監査の結果

1 職員の現在員
12人

2 業 務
金属材料の製造加工に関する技術指導、試験研究及び技術員の養成、指導
など。

3 予算執行の状況
昭和39年度予算執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
歳 出	—	1,753,800	1,686,800	67,000

歳出	9,605,500	—	8,924,887	680,613
----	-----------	---	-----------	---------

- (1) 各種試験手数料の収納の促進を図ること。
- (2) 物品調達決議書において、金額、契約先及び検収月日、検収印等のもっているものがある。
- (3) 備品購入において、見積金額と支払金額とに不符合のものがある。

監査先 桑名耕地事務所
 監査年月日 昭和40年2月3日
 監査の結果

- 1 職員の現在員
52人（定数内43人（うち病欠1人、）定数外9人）
- 2 業務及び所管区域
県営耕地事業の施行、団体営耕地事業などの設計、指導、監督など。桑名市、桑名郡及び員弁郡を所管。
- 3 事業量
昭和39年度業務執行状況は、次のとおりである。

昭和39年11月30日現在

区分	工事費	事務費	合計
国庫補助事業	60,897,502	5,102,575	66,000,077
県単独事業	119,640	6,615,227	6,734,867
合計	61,017,142	11,717,802	72,834,944

〔註〕上記のうち5,551万1,287円本庁払

- 4 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和39年11月30日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	—	1,712	1,712	—
歳出	50,683,460	—	17,323,657	33,359,803

通勤手当の支給にあたり、支給誤りのものがある。

監査先 桑名保健所
 監査年月日 昭和40年2月3日
 監査の結果

- 1 職員の現在員
36人（うち定数外1人）
- 2 業務及び所管区域
保健衛生の推進、伝染病の予防検診、結核検診、衛生統計など。桑名市、桑名郡及び員弁郡を所管。
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和39年11月30日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	—	5,095,501	4,384,911	70,590
歳出	21,863,470	—	16,428,947	5,434,523

- (1) 精神衛生法措置入院負担金で算出基礎に不明確なものがある。
- (2) レントゲンフィルムで消耗品出納簿登記洩れのものがある。

監査先 桑名工業高等学校
 監査年月日 昭和40年2月3日
 監査の結果

- 1 職員の現在員
教員47人、事務職員2人、その他職員9人 計58人（うち病欠1人）ほかに定数外職員8人
- 2 課程及び在籍生徒数
全日制 1課程 在籍生徒数 753人
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
	—	6,023,990	6,023,990	0
歳 出	27,666,339	—	27,173,207	493,132

- (1) 現実の建物坪数が公有財産登記高と不符合である。
- (2) 結核検診手数料の支出負担行為が行なわれていない。
- (3) 扶養手当の支給誤りがある。

監 査 先 桑名土木事務所
 監査年月日 昭和40年2月4日
 監査の結果

1 職員の現在員

110人(定数内81人、定数外29人)うち休職者2人

2 業務及び所管区域

土木工事設計、施行、監督及び道路河川等の維持管理など。
桑名市、桑名郡及び員弁郡を所管。

3 事業量

昭和39年度業務執行状況は、次のとおりである。

昭和39年11月30日現在

区 分	工 事 費						計	事務費	合 計
	道路橋梁	河川海岸	砂 防	港 湾	そ の 他	計			
国庫補助事業	円 94,033,784	円 24,626,644	円 28,460,526	円 800,000	円 0	円 147,920,954	円 12,374,601	円 160,295,555	
県単独事業	148,256,190	382,550	846,000	0	39,866,933	189,351,673	16,658,708	206,010,381	
合 計	242,289,974	25,009,194	29,306,526	800,000	39,866,933	337,272,627	29,033,309	366,305,936	

〔註〕上記のうち当所出納員扱分9,792万2,283円

4 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年11月30日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
	—	15,401,867	13,086,967	2,314,900
歳 出	241,341,410	—	78,892,412	162,448,998

特別会計

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
	—	—	—	—
歳 出	20,288,000	—	19,029,871	1,258,129

- (1) 道路敷及び河川海岸使用料で計算あやまりにより、追徴又は戻出を要するものがある。
- (2) 宅地建物取引業手数料において、調定簿に記入洩れ、入金調定で現金受領月日と調定月日の不符合のものがある。
- (3) 休職者の扶養手当で支給あやまりがある。
- (4) 臨時職員の就労票出役日数と賃金支給日数が不符合のものがある。また、就労票の出役確認が殆んど行なわれていない。
- (5) し尿汲取料及び庁舎修理費の支出負担行為が物品調達決議書で行なわれている。
- (6) 電気、ガス、水道、電話料及び定期刊行物等の支出負担行為が行なわれていない。
- (7) 物品貸与簿が未作成である。
- (8) 郵便切手類受払簿の受払高に誤記帳がある。また、出張所会計員への払出が出納員から直接行なわれていない。
- (9) 落札決定者の入札保証金が契約締結前に還付されている。

監 査 先 桑名高等学校建築工事
 監査年月日 昭和40年2月1日
 監査の結果

昭和38年度執行概要は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額		進捗状況
		国	補	費	その他	工種	員数		金額	円	
桑名高等学校校舎増築工事	680,000	—	689,000	—	腰ブロック造木造平家建2棟	M ² 33,700	680,000	680,000	100		
雑費	9,000	—	—	—			9,000	9,000	100		
計	689,000	—	689,000	—		M ² 33,709	689,000	689,000	100		

桑名高等学校々内に腰ブロック造木造平家建33平方メートルを増築した。

監査先 員弁高等学校建築工事
監査年月日 昭和40年2月1日
監査の結果

1 昭和38年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額		進捗状況
		国	補	費	その他	工種	員数		金額	円	
員弁高等学校校舎その他建築工事	15,450	—	9,270	6,180	鉄筋コンクリート造三階建木造渡廊下	M ² 697.85	16,210	15,450	100		
同校便所増築工事	333,000	—	333,000	—	木造平建厚型家スレート葺	M ² 16.56	353	333,000	100		
計	15,783,000	—	9,603,000	6,180,000		M ² 714.41	6,563,000	15,783,000	100		

員弁高等学校々内に鉄筋コンクリート造三階建697.85平方メートル木造平家建16.56平方メートルを増築した。

上記15,783,000円の事業費の内昭和39年度へ1,545,000円を繰越す。

2 昭和39年度工事の執行概況は、次のとおり

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額		進捗状況
		国	補	費	その他	工種	員数		金額	円	
員弁高等学校校舎増築工事	355,000	—	365,000	—	木造平家建厚型スレート葺	M ² 16.53	360	355,000	100		
雑費	10,000	—	—	—			10,000	10,000	100		
計	365,000	—	365,000	—		M ² 16.53	370,000	365,000	100		

員弁高等学校々内に木造平家建厚型スレート葺16.5平方メートルを増築した。

監査先 三重県北伊勢検問所等建築工事
監査年月日 昭和40年2月1日
監査の結果

1 昭和38年度工事執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額		進捗状況
		国	補	費	その他	工種	員数		金額	円	
桑名署伊勢大橋警察官派出所	1,050,000	—	1,050,000	—	木造二階建厚型スレート葺	M ² 61	1,051,000	1,050,000	100		
三重県北伊勢検問所新築工事	3,175,000	—	3,175,000	—	鉄筋コンクリート造平家建他二棟	M ² 108	3,175,000	3,175,000	100		
計	4,225,000	—	4,225,000	—		M ² 169	4,226,000	4,225,000	100		

桑名市橋見町地内 木造二階建厚型スレート葺 61平方メートル
桑名市長島町地内 鉄筋コンクリート造平家建 56 〃 } 108 平方メートル
鉄骨造上家 " 40 " } 新築した。
同 白バイ車庫 " 12 "

監査先 金属試験場変電所工事
監査年月日 昭和40年2月2日
監査の結果

昭和39年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額		進捗状況
		国	補	費	その他	工種	員数		金額	円	
金属試験場電気設備工事	1,030,000	—	1,030,000	—	高低圧変電盤、変電所	一式	1,040,000	1,030,000	100		
同上	12,000	—	1,196,775	—	回路増設	一式	12,000	12,000	100		
同上	128,000	—	—	—	軽量鉄骨平家建波型スレート葺	M ² 13.2	130,000	128,000	100		
雑費	26,775	—	—	—		一式	26,775	26,775	100		
計	1,196,775	—	1,196,775	—			1,208,775	1,196,775	100		

桑名市新矢田地内 金属試験場内に軽量鉄骨13.2平方メートルを増築した。

監査先 桑名工業高等学校建築工事

監査年月日 昭和40年2月3日

監査の結果

1 昭和38年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳				設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	県	費	その他	工種	員数			
桑名工業高等学校実習教室他建築工事	27,200,000	5,751,000	11,771,000	11,771,000	鉄骨造放型スレート葺二階建、RC造二階及平家建	M ² 1,317.72	円 27,740,000	27,200,000	27,200,000	100	
同上 渡廊下建築工事	1,240,000	同上分割工事				鉄パイプ造平家建軽量鉄骨造平家建	M ² 130.34	円 1,280,000	1,240,000	1,240,000	100
雑費	853,000					一式	853,000	853,000	853,000	100	
計	29,293,000	5,755,000	11,771,000	11,771,000		M ² 1,448.06	円 29,873,000	29,293,000	29,293,000	100	

桑名工業高等学校内に鉄骨造、及び鉄管造延1,448.06平方メートルを増築した。

監査先 四日市県税事務所

監査年月日 昭和40年2月15日

監査の結果

1 職員の現在員

69人

2 業務及び所管区域

県税の賦課徴収など。

四日市及び三重郡を所管。

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額	不納欠損額
歳入		円 3,143,386,751	円 2,539,388,697	円 599,973,613	円 4,024,441
歳出	71,037,760		70,264,931	772,829	

監査先 四日市教育事務所

監査年月日 昭和40年2月15日

監査の結果

1 職員の現在員

10人(定数内9人、定数外1人)

2 業務及び所管区域

小、中学校教育、社会教育の指導助言、教職員管理事務など。

四日市市及び三重郡を所管。

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入		円	円	円
歳出	636,410,770		617,914,088	18,496,682

(1) 教員の扶養手当で、支給誤りがある。

(2) 郵便切手類受払高に不都合がある。

(3) 旅費の支給にあたり、計算の誤っているものがある。

監査先 四日市地方連絡室

監査年月日 昭和40年2月15日

監査の結果

職員の現在員

14人

2 業務及び所管区域

町村行財政指導、出先機関の連絡調整、危険物及び火薬類の取締など。
桑名郡、員弁郡、三重郡、鈴鹿郡、桑名市、四日市市、鈴鹿市及び亀山市を所管。

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
	—	14,385	14,385	0
歳 出	7,860,460	—	7,855,554	4,906

監 査 先 四日市農業事務所

監査年月日 昭和40年2月15日

監査の結果

1 職員の現在員

24人(うち1人は四日市病害虫防除所本務)

2 業務及び所管区域

農業諸団体の指導監督、農畜産物の増殖奨励及び農地開拓に関すること。
四日市市、鈴鹿市、亀山市及び三重郡、鈴鹿郡を所管。

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
	—	3,550	3,550	0
歳 出	67,385,980	—	-67,420,828	△34,848

特別会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
-----	-------	-------	----------	----------

歳 入	円	円	円	円
歳 出	56,000	—	44,960	11,040

監 査 先 四日市病害虫防除所

監査年月日 昭和40年2月15日

監査の結果

1 職員の現在員

7人(うち6人は四日市農業事務所本務)

2 業務及び所管区域

農作物の病害虫防除に関すること。
四日市市、鈴鹿市、亀山市、三重郡及び鈴鹿郡を所管。

3 予算の執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
	—	3,450	3,450	0
歳 出	676,490	—	658,723	17,767

監 査 先 四日市労政事務所

監査年月日 昭和40年2月15日

監査の結果

職員の現在員

11人(うち、桑名駐在2人)

業務及び所管区域

労働行政一般に関すること。
桑名市、四日市市、鈴鹿市、亀山市、桑名郡、員弁郡、三重郡及び鈴鹿郡を所管。

予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
歳 出	5,085,610	—	5,281,614	△196,004

監 査 先 北勢福祉事務所

監査年月日 昭和40年2月15日

監査の結果

1 職員の現在員

24人(ほかに児童福祉司3人駐在、非常勤職員8人)

2 業務及び所管区域

社会福祉三法の施行、母子福祉、戦傷病者等援護、国民健康保険など。桑名郡、員弁郡、三重郡、鈴鹿郡、桑名市、四日市々、及び鈴鹿市を所管。

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
歳 出	45,048,335	—	44,357,083	691,252

特別会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
歳 出	1,884,800	—	1,706,944	177,856

監 査 先 四日市高等学校

監査年月日 昭和40年2月16日

監査の結果

1 職員の現在員

教員90(19) 人事務員6(1) その他職員8(2) 人 計104人(22)人
ほかに定数外職員7(3)人
()内はうち数で通信教育職員を表示

2 課程及び在籍生徒数

全 日 制 3課程 2,067人
通信教育 48科目 2,303人

3 予算執行の状況

昭和39年予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
歳 出	63,020,257	—	61,871,358	1,148,899

監 査 先 富田警察署

監査年月日 昭和40年2月16日

監査の結果

職員の現在員

警察官56人、一般職員9人 計65人

所管区域

四日市市の一部及び三重郡朝日町並びに川越町

警察官派出所2、駐在所7箇所

予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
歳 出	—	1,994,308	1,992,202	2,106

歳 出	32,031,266	—	31,258,741	772,525
-----	------------	---	------------	---------

監 査 先 四日市職業訓練所

監査年月日 昭和40年2月16日

監査の結果

1 職員の現在員

8人(定数内7人、定数外1人)

2 訓練職種及び在籍訓練生徒数

機械製図員科28人、事務員科55人

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次の通りである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
	—	36,733	36,733	0
歳 出	3,537,660	—	3,639,994	△102,334

新会計規則に切り替えられていないものがある。

監 査 先 四日市菟農高等学校

監査年月日 昭和40年2月16日

監査の結果

1 職員の現在員

教員44人、事務職員3人、その他職員13人 計60人

(ほかに定数外職員10人)

2 課程及び在籍生徒数

全日制 2課程 在籍生徒数 882人

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
	—	10,680,353	10,323,363	356,990
歳 出	34,312,313	—	31,916,908	2,395,405

(1) 農場生産物において、生産物出納簿の登記洩れ及び生産物報告書の未提出のものがある。

(2) 財産売却において、収入科目の誤っているものがある。

監 査 先 四日市警察署

監査年月日 昭和40年2月16日

監査の結果

職員の現在員

警察官206人(うち国家公務員1人)一般職員26人 計232人

ほかに、休職警察官2人、一般職員1人、計3人及び病院長期欠勤者1人
所管区域

四日市及び三重郡楠町、菟野町

警察派出所2箇所、その他派出所7箇所、駐在所31箇所

予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
	—	5,949,711	5,868,611	81,100
歳 出	111,345,542	—	108,477,162	2,868,380

監 査 先 警察試験場

監査年月日 昭和40年2月16日

監査の結果

職員の現在員

17人(うち兼務者2人)

2 兼務

窯業技術の試験研究及び材料、製品の分析、試験鑑定など。

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円 —	円 1,290,071	円 1,135,981	円 154,090
歳出	10,429,900	—	9,584,133	845,767

物品購入にあたり、見積書及び合見積書を徴していないものがある。

監査先 四日市商業高等学校

監査年月日 昭和40年2月17日

監査の結果

1 職員の現在員

教員68人、事務職員4人、その他職員7人 計79人

ほかに定数外職員13人

2 課程及び在籍生徒数

全日制 1課程 在籍生徒数 1,286人

定時制 2課程 在籍生徒数 434人

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円 —	円 11,584,490	円 11,569,230	円 15,260
歳出	47,274,211	—	45,805,720	1,468,491

監査先 四日市中央工業高等学校

監査年月日 昭和40年2月17日

監査の結果

1 職員の現在員

教員46人(うち病欠1人)事務職員3人、その他の職員11人 計60人

ほかに定数外職員5人

2 課程及び在籍生徒数

全日制 1課程 在籍生徒数 750人

3 予算執行状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円 —	円 5,943,700	円 5,943,700	円 0
歳出	28,420,534	—	26,711,181	1,709,353

郵便切手類が消耗品出納簿に登記されていない。

監査先 理科教育センター

監査年月日 昭和40年2月17日

監査の結果

昭和39年4月1日 三重県条例第50号により四日市市に設置

職員の現在員

10人

業務

科学技術教育に関する専門的技術的事項の調査、研究及び教育関係職員の

研修

予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円 —	円 —	円 —	円 —
歳出	6,020,000	—	5,667,340	352,660

監 査 先 菰野高等学校
監査年月日 昭和40年2月17日
監査の結果

- 1 職員の現在員
教員42人、事務職員4人、その他職員2人 計48人
ほかに定数外職員8人
- 2 課程及び在籍生徒数
全日制 2課程 在籍生徒数 1,082人
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 8,602,540	円 8,602,540	円 0
歳 出	23,667,722	—	22,261,021	1,406,701

- (1) 職員の時間外勤務手当で戻入を要するものがある。
- (2) 高等学校入学料は事実発生の日に調定すべきである。

監 査 先 湯の山養漁場
監査年月日 昭和40年2月17日
監査の結果

- 1 職員の現在員
12人(定数内10人、定数外2人)
ほかに兼務者1人
- 2 業 務
ますの採卵、発眼卵の配布、ふ化育成、種苗生産及び養ます業の生産指導など。
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 2,330,228	円 1,682,810	円 647,418
歳 出	8,189,550	—	7,316,732	872,818

公有財産台帳副本に番舎3坪が登記もれである。

監 査 先 四日市工業高等学校
監査年月日 昭和40年2月18日
監査の結果

- 1 職員の現在員
教員115人、事務員5人、その他の職員25人 計145人
ほか定数外職員4人
- 2 課程及び在籍生徒数
全日制 6課程 在籍生徒数 1,295人
定時制 6課程 在籍生徒数 1,000人
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 12,827,326	円 12,768,666	円 58,660
歳 出	80,983,697	—	79,657,952	1,325,745

定時制給食婦の雇上げ決議が行なわれていない。

監 査 先 四日市都市計画復興事務所
監査年月日 昭和40年2月18日
監査の結果

- 職員の現在員
38人(定数内26人、定数外12人)

2 業務及び所管区域

戦災復興都市計画建築及び街路事業の調査、設計、施行並びに土地区画整理審議会に関する業務など。

四日市々を所管。

3 事業量

昭和39年度業務執行状況は、次のとおりである。

昭和39年12月31日現在

区 分	工 事 量			事 務 費	合 計
	復興都市計 画事業	都市改造事 業	基本都市計 画策定事業		
国庫補助事業	円 —	円 29,432,300	円 56,000	円 4,473,471	円 33,961,771
県 単 独 事 業	14,574,994	6,006,500	—	10,602,799	31,184,293
計	14,574,994	35,438,800	56,000	15,076,270	65,146,064

4 予お執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 378,145	円 869,160	円 8,985
歳 出	67,631,990	—	65,146,064	2,485,926

- (1) 備品購入費で購入した棚板は需用費支出が正当である。
- (2) 工期延長の請書のないものがある。
- (3) 児童公園に設置した遊戯器具の検収がされていないものがある。

監 査 先 四日市保健所

監査年月日 昭和40年2月18日

監査の結果

1 職員の現在員

51人 (うち定数内50人定数外1人)

2 業務及び所管区域

保健衛生の推進、伝染病の予防検診、結核検診、衛生統計、公害調査など。

四日市及び三重郡を所管。

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 10,033,656	円 8,948,953	円 1,084,703
歳 出	31,749,932	—	31,037,566	712,366

緊急薬品売払代金において、調定の遅延しているものがある。

監 査 先 四日市食肉衛生検査所

監査年月日 昭和40年2月18日

行政機関設置条例第12条の2により昭和39年4月1日設置

監査の結果

職員の現在員

7人

業務及び所管区域

と畜検査に関すること。

桑名郡、員弁郡、三重郡、鈴鹿郡、桑名市、四日市々、鈴鹿市、亀山市を所管

予管執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 2,865,040	円 2,865,040	円 0
歳 出	4,620,390	—	4,841,581	△221,191

監 査 先 三重家畜保健衛生所

監査年月日 昭和40年2月18日

監査の結果

職員の現在員

5人

2 業務及び所管域

家畜の人工受精、伝染病予防、検診、診療など。

四日市々及び三重郡を所管

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円	円 2,012,277	円 1,793,170	円 219,107
歳出	793,285	円	円 724,393	円 68,392

(1) 公有財産台帳(副本)に公舎霞ヶ浦1号及び2号が登記もれである。

(2) 標準鶏認定手数料で調定もれのものがある。

監査先 四日市南高等学校

監査年月日 昭和40年2月19日

監査の結果

1 職員の現在員

教員48人、事務職員3人、その他の職員3人 計54人

ほかに定数外職員7人

2 課程及び在籍生徒数

全日制 1課程 在籍生徒数 1,287人

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円	円 11,371,870	円 11,369,290	円 2,580
歳出	36,207,171	円	円 30,653,873	円 5,553,298

扶養親族認定の取扱に誤りのものがある。

監査先 四日市蚕業指導所

監査年月日 昭和40年2月19日

監査の結果

1 職員の現在員

5人(定数内4人、定数外1人)

2 業務及び所管区域

蚕業技術の指導、改良、普及並びに取締など。

四日市々及び三重郡を所管

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円	円 1,230	円 1,230	円 0
歳出	3,465,860	円	円 3,460,997	円 4,863

監査先 泊山住宅団地開発事務所

監査年月日 昭和40年2月19日

監査の結果

職員の現在員

25人(定数内20人、定数外5人)

業務

四日市南部丘陵土地区画整理に関すること。

事業量

昭和39年度業務執行状況は、次のとおりである。

昭和39年12月31日現在

区分	工事費			事務費	合計
	土地区画整理	街路	計		
国庫補助事業	円	円	円	円 77,344	円 77,344
県単独事業	3,688,000	171,218	3,859,218	13,147,626	17,006,844

計	3,688,000	171,218	3,859,218	13,224,970	017,084,188
---	-----------	---------	-----------	------------	-------------

4 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
歳 出	108,248,000	—	17,084,188	91,163,812

監 査 先 四日市林業事務所

監査年月日 昭和40年2月22日

監査の結果

1 職員の現在員

51人 (定数内34人、定数外17人)

2 業務及び区域

林業技術普及、経営指導、保安林及び保安施設事業、林道設計指導など。

桑名郡、員弁郡、三重郡、鈴鹿郡、桑名市、四日市々、鈴鹿市及び亀山市

を所管

3 事業量

昭和39年度業務執行状況は、次のとおりである。

昭和39年12月31日現在

区 分	工 事 費	事 務 費	合 計
国庫補助事業	円 41,521,153	円 6,280,139	円 47,801,292
県単独事業	1,372,839	12,427,353	13,800,192
合 計	42,893,992	18,707,492	61,601,484

【注】上記のうち2077万4105円は本庁払

4 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円 1,056,050	円 1,056,050	円 0
歳 出	47,708,641	—	40,827,379	6,881,262

監 査 先 四日市耕地事務所

監査年月日 昭和40年2月22日

監査の結果

職員の現在員

31人 (定数内28人、定数外3人)

業務及び所管区域

県営耕地事業の施行、団体営耕地事業などの設計、指導監督など。

三重郡、鈴鹿郡、四日市市、鈴鹿市及び亀山市を所管

事業量

昭和39年度業務執行状況は、次のとおりである。

昭和39年12月31日現在

区 分	工 事 費	事 務 費	合 計
国庫補助事業	円 83,604,970	円 5,496,889	円 89,101,859
県単独事業	0	7,471,973	7,471,973
計	83,604,970	12,968,862	76,573,832

(注)上記のうち、3574万1363円は本庁払。

予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円 6,740	円 6,740	円 0

歳 出	67,016,980	-	60,832,469	6,184,511
-----	------------	---	------------	-----------

物品購入にあたり見積書の徴していないものがある。

監 査 先 四日市土木事務所

監査年月日 昭和40年2月23日

監査の結果

1 職員の現在員

102人 (定数内82人定数外20人)

うち、病気長期欠勤者2人、菰野出張所に16人配置

2 業務及び所管区域

土木工事の調査、設計及び施行、監査並びに道路、橋りょう、河川の管理、建築基準法の施行など。

三重郡及び四日市々を所管

3 事業量

昭和39年業務執行状況は、次のとおりである。

昭和39年12月31日現在

区 分	工 事 費				事 務 費	合 計
	道路橋梁	河川海岸	砂 防	その他		
国庫補助事業	円 56,655,628	円 71,827,489	円 79,138,798	円 -	円 17,016,116	円 224,638,031
県単独事業	33,707,578	1,282,126	3,828,519	4,189,000	23,954,306	66,961,549
合 計	90,363,226	73,107,615	82,967,317	4,189,000	40,970,422	291,599,580

(注) 上記のうち、県庁払2億0000万5243円

4 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 -	円 6,822,544	円 6,362,588	円 459,956
歳 出	105,536,990	-	91,594,337	13,942,653

- (1) 道路敷及び河川海岸使用料で誤測定、測定もれ、測定時期の適当でないものがある。
- (2) 職員住宅貸下料で日割計算の誤っているものがある。
- (3) 過年度収入(昭和37年度以前分)の測定時期が適当でない。
- (4) 扶養手当、特殊勤務手当の支給ももれがある。
- (5) 備品出納簿登記もれのものがある。
- (6) 宿直者以外の者に同手当を支給されたものがある。
- (7) 銀行振出小切手による入札保証金があるにもかかわらず、有価証券整理簿が設けられていない。
- (8) 民有地の借上げについて、借賃借契約の行われていないものがある。

監 査 先 四日市港務局

監査年月日 昭和40年2月24日

監査の結果

職員の現在員

102人 (定数内95人定数外7人) ほか兼務者1人

業 務

四日市港の改修計画、施行並びに港域の諸施設及び営造物の維持算理など。

事業量

昭和39年度業務執行状況は、次のとおりである。

昭和39年12月31日現在

区 分	工 事 費			事 務 費	合 計
	港 湾	失業対策	計		
国庫補助事業	円 688,727,743	円 1,997,220	円 70,869,963	円 6,634,049	円 77,504,012
県単独事業	8,381,594	1,975,138	10,356,732	57,496,533	67,853,265
合 計	77,254,337	3,972,358	81,226,695	64,130,582	145,357,277

(注) 上記のうち、当局出納員扱分8808万9277円

予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円	円	円	円
	—	40,114,792	38,975,031	1,139,761
歳出	73,159,059	—	30,312,173	2,846,886

特別会計

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円	円	円	円
	—	34,292,000	34,012,000	280,000
歳出	23,741,000	—	17,777,104	5,963,896

- 道路敷及び河川海岸使用料、地所貸下料で調定もれのものがある。
- 岸壁荷揚場、その他使用料で誤調定のものがある。
- 占有地が堤防水面、道路敷地にわたる使用許可のものを、それぞれの収入科目に区分せず、まとめて収入しているものがある。
- 臨時労務員(継続雇傭)の雇入れにあたり「臨時職員取扱要綱」に規定する任用手続の行なわれていないものがある。
- 購入備品のうち、双眼鏡1個が備品出納簿に登録もれである。
- 郵便切手、収入印紙購入にあたり、支出科目の妥当でないものがある。
- 請負契約関係書類に日付の不符合のものがある。

監査先 四日市高等学校建築工事

監査年月日 昭和40年2月16日

監査の結果

1 昭和38年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			記計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	費	その他	工種	員数			
四日市高等学校建築工事	円 28,531,000	円 —	円 17,119,000	円 11,412,000	鉄筋コンクリート造	M ² 1,135.88	円 28,827,000	円 27,700,000	円 27,700,000	% 100
計	28,531,000	—	17,119,000	11,412,000		M ² 1,135.88	8,827,000	27,700,000	27,700,000	100

四日市高等学校内に鉄筋コンクリート造、延1135.88平方メートルを増築した。

2 昭和39年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	費	その他	工種	員数			
四日市高等学校自転車置場建築工事	円 401,000	円 —	円 401,000	円 —	鋼管構造平家波型スレート葺	M ² 65.88	円 411,000	円 401,000	円 401,000	% 100
四日市高校体育館修繕工事	円 978,000	円 —	円 978,000	円 —	1式		円 1,010,000	円 978,000	円 978,000	% 100
計	1,379,000	—	1,379,000	—		M ² 65.88	1,420,000	1,379,000	1,379,000	100

四日市高等学校内にパイプ造平家建等、65.88平方メートルを増築した。

監査先 四日市農芸高等学校建築工事

監査年月日 昭和40年2月16日

監査の結果

昭和38年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	費	その他	工種	員数			
四日市農芸高等学校舎舎舎建築工事	円 1,950,000	円 —	円 9,709,000	円 6,472,000	木造平家建	M ² 119.25	円 1,980,000	円 1,950,000	円 1,950,000	% 100
理科教室建築工事	円 13,760,000	円 —	円 —	円 —	木造二階建部平家建	M ² 293.7	円 13,891,000	円 13,760,000	円 13,760,000	100
費	471,000	—	—	—			471,000	471,000	471,000	100
費	16,181,000	—	9,709,000	6,472,000		M ² 412.95	16,342,000	16,181,000	16,181,000	—
階段新設	円 370,000	円 —	円 370,000	円 —			377,000	370,000	370,000	% 100
費	4,000	—	4,000	—			4,000	4,000	4,000	100
費	374,000	—	374,000	—			381,000	374,000	374,000	—
室増築工	円 2,950,000	円 1,119,000	円 1,788,000	円 1,787,000	木造平家建	M ² 165.0	円 2,975,000	円 2,950,000	円 2,950,000	100
建築工事	円 1,550,000	円 —	円 —	円 —	鉄骨体温室	M ² 133.32	円 1,650,000	円 1,550,000	円 1,550,000	% —
追加工事	円 55,000	円 —	円 —	円 —	防腐塗装式1		55,000	55,000	55,000	% —

雑費	139,000									
計	4,694,000	1,119,000	1,788,000	1,787,000	M ²	298.32	4,819,000	4,694,000	4,694,000	
合計	21,249,000	1,119,000	11,871,000	8,259,000	M ²	711.27	21,542,000	21,249,000	21,249,000	

四日市農芸高等学校内に木造他延71127平方メートルを増築した。
 昭和38年度工事々業額 21,249,000円の中昭和39年度に4,226,000円を繰越した。

2 昭和39年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	費	その他	工種	員数			
四日市農芸高校鋼管造教室建築工事	2,220,000		2,656,000	181,000		パイプ造平家建	198.2,250,000	2,220,000	2,220,000	100%
同職員管理室増築工事	535,000					木造平家建	33.12,550,000	535,000	535,000	100%
雑費	82,000						82,000	82,000	82,000	100%
計	2,837,000		2,656,000	181,000		M ²	231.122,882,000	2,837,000	2,837,000	
同修繕工事	385,000		389,000			校舎その他修繕工事	1式 400,000	385,000	385,000	100%
雑費	4,000						4,000	4,000	4,000	100%
計	389,000		389,000				404,000	389,000	389,000	
合計	3,226,000		3,045,000	181,000		M ²	231.123,286,000	3,226,000	3,226,000	

四日市農芸高校内に、パイプ教室及び木造平家建延231.12平方メートルを増築した。

監査先 四日市警察署庁舎新築工事等建築工事

監査年月日 昭和40年2月16日

監査の結果

1 昭和39年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	費	その他	工種	員数	金額			
四日市警察署庁舎新築工事	89,540,000	24,306,000	76,885,000		鉄筋コンクリート造5階建	M ² 2,894.05	89,540,000	89,540,000	37,708,000	41.5%
同第二期工事	8,062,000				ブリッジ及び屋外電気給排水機壁	1式	8,062,000	8,062,000	6,220,000	77%
設計委託費	1,791,000					1式	1,791,000	1,791,000	1,791,000	100%
雑費	11,798,000						1,798,000	1,798,000	0	0%
計	101,191,000	24,306,000	76,885,000			M ² 2,894.05	101,191,000	101,191,000	45,719,000	45%
三重県警察署待機宿舎新築工事	47,600,000	17,446,000	31,480,000		鉄筋コンクリート造四階建二棟木造平家72坪	M ² 2,142.228	51,060,000	47,600,000	21,720,000	45.6%
雑費	1,346,000					1式	1,346,000	1,346,000		
計	48,946,000	17,446,000	31,480,000			M ² 2,142.228	52,406,000	48,946,000	21,720,000	44.5%
四日市署警察官派用新築工事	1,450,000		151,000	1,300,000	コンクリートブロック造二階建	M ² 56.16	1,451,000	1,451,000	0	0%
雑費	1,000					1式	1,000	1,000	0	0%
計	1,451,000		151,000	1,300,000		M ² 56.16	1,451,000	1,451,000	0	0%
合計	151,588,000	108,516,000	1,300,000			M ² 5,092.793	155,649,000	151,588,000	67,439,000	44.6%

四日市々赤堀地内に鉄筋コンクリート造五階建 2,844.05平方メートル
 四日市々河原田町地内に同 四階建二棟 2,142.228平方メートル
 四日市々諏訪栄町地内にコンクリートブロック造二階建 56.16平方メートル

トールを新築中

監査先 菟野高等学校建築工事

監査年月日 昭和40年2月17日

監査の結果

昭和38年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	費	その他	工 種	員 数			
孤野高校建築変更工事	37,043 210	—	22,226 210	14,817 000	鉄筋コンクリート造3階建	1,488.327	37,555 000	37,043 210	37,043 210	100%
同上 便所建築工事	577,000	—	577 000	—	腰ブロック造木造平家建	26.49	585 000	577 000	577 000	100%
計	37,620 210	—	22,803 210	14,817 000		1,514.817	3,814 000	37,620 210	37,620 210	100%

孤野高等学校内に 鉄筋コンクリート造
延1488.327平方メートル } 1,514.817平方
腰ブロック木造 26.49平方メートル }
メートルを増築した。

2 昭昭39年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	費	その他	工 種	員 数			
孤野高校校舎建築工事	8,967 000	—	2,318 000	6,643 000	鉄筋コンクリート造3階建	384.817	9,077 000	8,961 000	0	中約50%
同上 自転車置場建築工事	461,000	—	401 000	—	鋼管造平家建	66.24	407 000	401 000	401 000	100%
計	9,362 000	—	2,719 000	6,643 000		451.057	9,484 000	9,362 000	401 000	—

孤野高校内に 鉄筋コンクリート造 3階建
384.817平方メートルを増築中 } 451,057平方
鋼管造平家建 66.24平方メートルを増築した }
メートル

監 査 先 湯の山養漁場職員公舎建築工事

監査年月日 昭和40年2月17日

監査の結果

1 昭和38年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	費	その他	工 種	員 数			
湯の山養漁場職員公舎建築工事	850,000	—	850 000	—	木造平家建 日本瓦葺	49.14	900 000	850 000	850 000	100%
計	850,000	—	850 000	—		49.14	900 000	850 000	850 000	100%

三重郡孤野町地内に湯の山養漁場公舎、木造平家建 49.14平方メートルを建築した。

監 査 先 四日市中央工業高等学校建築工事

監査年月日 昭和40年2月17日

監査の結果

1 昭和38年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	費	その他	工 種	員 数			
四日市中央工業高校特別室建築変更工事	48,681 745	—	7,075 000	41,606 745	鉄筋コンクリート造2階建及び平家建二棟	1,887.385	48,928 000	48,681 745	48,681 745	100%
同校建築工事(第2期)	38,351 000	—	10,943 000	27,408 000	鉄筋コンクリート造3階建及びC造平家	1,626.285	38,805 000	38,351 000	38,351 000	100%
同校自転車置場建築工事	1,029 000	—	—	1,029 000	鋼管造平家建	174.96	1,049 000	1,029 000	1,029 000	100%
計	88,061 745	—	1,808 000	69,014 745		3,688.63	88,782 000	88,061 745	88,061 745	100%

四日市中央工業高等学校内に鉄筋コンクリート造
3513.67平方メートル } 3688.63平方
鋼管造 174.96平方メートル }
メートルを増築した。

2 昭和39年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	費	その他	工 種	員 数			
四日市中央工業高校図書館建築工事	9,380 000	—	9,380 000	—	鉄筋コンクリート造2階建一部平家建	215.62	9,425 000	9,380 000	0	中50%
同校特別教室増築工事	2,200 000	978 000	1,222 000	—	鉄筋コンクリート造平家建(三階部)	100.19	2,200 000	2,200 000	0	同上
雑 費	347,000	—	347 000	—			347 000	347 000	0	
計	11,927 000	978 000	10,949 000	—		515.81	11,972 000	11,927 000	0	

四日市中央工業高校内に、鉄筋コンクリート造515.81平方メートルを増築中

監 査 先 理科教育センター建築工事

監査年月日 昭和40年2月17日

監査の結果

1 昭和38年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	費	その他	工 種	員 数			
理科センター建築工事(第1期)	32,030,000 19,218,000	—	1,265,000	17,953,000	鉄筋コンクリート造三階建一部四階建	1,740.847	32,210,000 19,236,000	19,218,000	19,218,000	100
同上 さく泉その他工事	1,790,000	—	895,000	895,000	さく泉及び水中ポンプ1式150φ	M ² 160	1,845,000	1,790,000	1,790,000	100
同上 リフト工事	1,045,000	—	522,500	522,500	300kg荷物用	1 式	1,060,000	1,045,000	1,045,000	100
同上 建築工事(第2期)	13,920,000	6,964,000	3,478,000	3,478,000	第1期工事の内装仕上工事	1 式	14,000,000	13,920,000	13,920,000	100
雑 費	1,565,000	—	782,500	782,500			1,565,000	1,565,000	1,565,000	100
計	37,538,000	6,964,000	6,943,000	23,631,000		M ² 1,740.847	37,706,000	37,538,000	37,538,000	—

四日市市寺方町北浦地内に、鉄筋コンクリート造三階建一部四階建延1740.847平方メートルを新築した。

2 昭和39年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			記 計 内 容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	費	その他	工 種	員 数			
理科センター浴室その他工事	268,000	—	268,000	—	コンクリート造 ブロック 鋼管造	M ² 7.0270	268,000	268,000	268,000	100
計	268,000	—	268,000	—		M ² 26.87270	268,000	268,000	268,000	100

四日市市寺方町北浦地内に コンクリート、ブロック造平家建
鋼管造 } 268.7
7.0平方メートル }
1987平方メートル }
平方メートルを増築中

監 査 先 四日市工業高等学校建築工事

監査年月日 昭和40年2月18日

監査の結果

1 昭和38年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	費	その他	工 種	員 数			
四日市工業高校々舎増築工事	17,500,000	—	10,500,000	7,000,000	鉄筋コンクリート造四階建	M ² 763.15	17,620,000	17,500,000	17,500,000	100
四日市工業高校便所建築工事	674,000	—	674,000	—	木造平家建波型スレート葺	M ² 33	677,000	674,000	674,000	100
同上 給食室天井修繕工事	359,000	—	359,000	—	天井補修	387M ² 1 式	—	359,000	359,000	100
計	18,533,000	—	11,533,000	7,000,000		M ² 796.15	18,661,000	18,533,000	18,533,000	100

四日市工業高等学校内に、鉄筋コンクリート造四階建延76,315平方メートル }
木造平家建 } 333平方メートル }
746.15平方メートルを造築した。

2 昭和39年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	費	その他	工 種	員 数			
四日市工業高校便所建築工事	356,000	—	356,000	—	木造平家建厚型スレート葺	M ² 17.391	360,000	356,000	356,000	100
同上 実習教室建築工事	20,600,000	—	2,318,000	18,282,000	鉄筋コンクリート造三階建	M ² 830.58	20,730,000	20,600,000	8,090,000	39
計	20,956,000	—	2,674,000	18,282,000		M ² 847.971	21,096,000	20,956,000	8,446,000	40

四日市工業高等学校内に、鉄筋コンクリート造 830.58平方メートルを
木造平家建 } 17,391平方メートルを
増築中 } 874,971平方メートル
増築 }

監 査 先 泊山住宅地開発事務所建築工事

監査年月日 昭和40年2月19日

監査の結果

1 昭和38年度工事の執行概況は、次のとおりである。

監査先 四日市港労務者集会所建築工事

監査年月日 昭和40年2月24日

監査の結果

昭和38年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	費	その他	工種	員数			
四日市港労務者集会所建築工事	2,022,000	60,000	672,000	750,000	鉄筋コンクリート造平家建1棟	M ² 98.22	2,062,000	2,022,000	2,022,000	100%
計	2,022,000	60,000	672,000	750,000		M ² 98.25	2,062,000	2,022,000	2,022,000	100%

四日市市千歳町地内に、鉄筋コンクリート造平家建 98.25平方メートルを新築した。

監査先 津教育事務所

監査年月日 昭和40年3月4日

監査の結果

職員の現在員

8人

業務及び所管区域

小、中学校教育、社会教育の指導助言、教職員管理事務など。

安芸郡及び津市を所管

決算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

別	予算額	調額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
入		円	円	円
出	561,304,082		477,346,814	83,957,268

監査先 身体障害者更生相談所

監査年月日 昭和40年3月4日

監査の結果

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	費	その他	工種	員数			
三重県泊山区西整理事務所建築工事	5,430,000		5,430,000		木造平家建厚型スレート葺及軽量鉄骨造平家	M ² 延321.93	5,600,000	5,430,000	5,430,000	100%
計	5,430,000		5,430,000			M ² 321.93	5,600,000	5,430,000	5,430,000	100%

四日市市泊山地区内に、木造平家建、厚型スレート葺及び軽量鉄骨平家建 延321.93平方メートルを新築した。

2 昭和39年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	費	その他	工種	員数			
三重県泊山住宅団地開発事務所新築工事	1,480,000		1,480,000		木造平家建厚型スレート葺	M ² 73.71	1,509,000	1,480,000	1,480,000	100%
計	1,480,000		1,480,000			M ² 73.71	1,509,000	1,480,000	1,480,000	100%

四日市市泊山地区内に、木造平家建、厚型スレート葺 延73.71平方メートルを増築した。

監査先 四日市南高等学校建築工事

監査年月日 昭和40年2月19日

監査の結果

1 昭和38年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳			設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	費	その他	工種	員数			
四日市南高等学校校舎増築工事	12,030,000		12,030,000		鉄筋コンクリート造二階建	M ² 529,215	12,190,000	12,030,000	12,030,000	100%
四日市南高等学校港り廊下新築工事	343,000		343,000		鉄筋平家建波型スレート葺2棟	M ² 39,64	353,000	343,000	343,000	100%
計	12,373,000		12,373,000			M ² 568,855	12,543,000	12,373,000	12,373,000	100%

四日市市南高等学校内に、鉄筋コンクリート二階建529,215平方メートル、鉄筋造平家建2棟 39.64平方メートルを598,855平方メートルを増築した。

1 職員の現在員

4人(うち病欠1人)ほかに兼務者11人

2 業 務

身体障害者の医学的、心理的及び職能的判定、医療相談など。

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
歳 出	2,760,000	—	2,533,675	226,325

監 査 先 身体障害者更生指導所

監査年月日 昭和40年3月4日

監査の結果

1 職員の現在員

7人 ほかに兼務者4人

2 業務及び入所生徒数

身体不自由者の自立更生に必要な機能回復訓練及び職業訓練(謄写、筆耕、彫刻、手芸、洋裁の4科目)など。

現在入所生27人

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
歳 出	6,182,933	—	4,562,896	1,620,037

監 査 先 婦人相談所

監査年月日 昭和40年3月4日

監査の結果

1 職員の現在員

10人(定数内7人、定数外3人)ほかに兼務職員1人

2 業 務

要保護女子の医学的、心理学的及び職能的判定、調査及び指導ならびに一
時保護など。

昭和39年度昭和40年1月31日現在、相談件数199件

一時収容延561人

3 予算執行状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
歳 出	6,300,250	—	4,990,120	1,310,130

監 査 先 博 物 館

監査年月日 昭和44年3月4日

監査の結果

職員現在員

13人(うち定数外職員1人)

業 務

人文、自然科学、産業関係資料の常時展示、その他特別資料の展観

予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
	—	768,983	767,003	1,980
歳 出	9,079,700	—	7,831,352	1,248,348

- (1) 郵便切手の消耗品出納簿登記洩れのものがある。
- (2) し尿汲取手数料の支出負担行為が物品調達決議書で行なわれている。

監 査 先 点字図書館

監査年月日 昭和40年3月4日

監査の結果

- 1 職員の現在員
4人(定数内3人定数外1人)
- 2 業 務
点字図書及び視覚障害関係参考文献の収集、保存、閲覧並びに点訳奉仕活動の普及など。
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
	—	—	—	—
歳 出	2,740,450	—	2,097,093	643,357

- (1) 定期刊行物、電灯料、水道料及び、電話料支出にあたり、支出負担行為決議が行なわれていない。
- (2) 消耗品、備品購入で物品調達決議書が作成されていない、また、合見積書が徴されていないものがある。
- (3) 才出簿の整理が行なわれていない。

監 査 先 婦人授産場

監査年月日 昭和40年3月4日

監査の結果

- 職員の現在員
3人(定数内2人、定数外1人)
- 業 務
社会福祉事業法の規定に基づく授産施設
作業員14人
予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
	—	745,615	678,001	67,614
歳 出	1,961,450	—	1,993,095	△31,645

県有財産取得報告もれのものがある。

監 査 先 あかつき寮

監査年月日 昭和40年3月4日

監査の結果

- 職員の現在員
2人(定数内職員1人、定数外職員1人)
ほかに兼務職員2人
- 業 務
売春防止法の規定に基づく婦人保護施設
収容定員30人、現在7人収容
予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 収	額入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
歳 出	1,622,000	—	1,484,368	137,632

監 査 先 自 治 研 修 所

監査年月日 昭和40年3月11日

監査の結果

1 職員の現在員

6人

2 業務及び所管区域

県及び市町村職員の研修の企画及び実施、研修技術の調査、研究など。

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
歳 出	6,065,000	—	4,895,592	1,169,408

監 査 先 印 刷 所

監査年月日 昭和40年3月11日

監査の結果

1 職員の現在員

42人

2 業 務

県庁の必要とする印刷的の調整、供給に関すること。

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
入	円	円	円	円
出	450	—	450	0

別会計

別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
入	円	円	円	円
出	60,220,000	—	45,945,487	14,274,513

修繕工事において、合見積書の徴されていないものがある。

監 査 先 労 働 会 館

監査年月日 昭和40年3月11日

監査の結果

職員の現在員

5人

業 務

労働者の福祉及び文化教養の向上など。

予算執行の状況

昭和39年予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
入	円	円	円	円
出	3,887,050	—	3,242,341	644,709

県有物品の貸付にあたり許可もれのものがある。

家屋使用料のうち分割納付分のもので、調定不足がある。

物品調達決議書が作成されていない。

監査先 津失業対策事務所

監査年月日 昭和40年3月11日

監査の結果

1 職員の現在員

21人(定数内18人、定数外3人)

2 業務及び所管区域

失業対策事業の実施計画の作成及び実施、失業対策事業適格者の労働条件の改善並びに指導、監督など。

津市を所管

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円	円 4,963	円 4,963	円 0
歳出	59,273,916	—	51,662,586	7,611,330

(1) 公有財産の異動報告が行なわれていないものがある。

(2) 物品購入にあたり、見積書及び合見積書を徴していないものがある。

監査先 内職公共職業補導所

監査年月日 昭和40年3月11日

監査の結果

1 職員の現在員

6人

2 業務

内職に関する相談、指導及びあつ施

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円	円	円	円
歳出	3,724,150	—	3,162,244	561,906

監査先 津蚕業指導所

監査年月日 昭和40年3月11日

監査の結果

1 職員の現在員

3人 外に本庁兼務2人

2 業務及び所管区域

蚕業技術の指導、改良普及、取締など。

津市及び安芸郡を所管

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

特別会計

昭和40年1月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円	円 1,124	円 1,124	円 0
歳出	2,952,100	—	3,273,100	△321,000

監査先 中央家畜保健衛生所

監査年月日 昭和40年3月11日

監査の結果

1 職員の現在員

5人

2 業務及び所管区域

家畜の伝染病予防、人工授精、検診診療、病源の検索及び病理学的検定など。

津市及び安芸郡を所管

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 789,093	円 703,390	円 85,703
歳 出	1,139,050	—	872,381	266,669

予防注射手数料において、収入単価の誤っているものがある。

監 査 先 津 警 察 署

監査年月日 昭和40年3月11日

監査の結果

- 1 職員の現在員
158人（警察官139人、一般職員19人）

- 2 所轄区域
津市、及び安芸郡五ヶ町村を所管。派出所1ヶ所、駐在所16ヶ所

- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 3,999,334	円 3,999,134	円 200
歳 出	99,887,338	—	84,253,899	15,633,439

監 査 先 津 地 方 連 絡 室

監査年月日 昭和40年3月22日

監査の結果

- 1 職員の現在員
11人

2 業務及び所管区域

町村行財政の指導、出先機関の連絡調整、危険物及び火薬類の取締りなど。

安芸郡、一志郡及び津市を所管

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 3,750	円 3,750	円 0
歳 出	6,618,900	—	7,059,296	△440,396

監 査 先 津 県 税 務 所

監査年月日 昭和40年3月22日

監査の結果

- 1 職員の現在員
52人（定教内52人定教外1人）うち病気長欠者1人。

- 2 業務及び所管区域
県税の財課徴収など。
安芸郡、一志郡及び津市を所管

- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額	不納欠損額
歳 入	円 —	円 2,281,369,167	円 1,927,617,812	円 353,256,142	円 495,213
歳 出	58,645,550	—	51,949,662	6,695,888	—

- (1) 不動産取得税で、税率を誤っているものがある。
- (2) 庁用燃料で、消耗品出納簿登記もれのものがある。

監査先 津保健所

監査年月日 昭和40年3月22日

監査の結果

- 1 職員の現在員
40人
- 2 業務及び所管区域
保健衛生の推進、伝染病の子防検診、結核検診、衛生統計など。
津市及び安芸郡を所管
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年12月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円	円	円	円
	—	6,991,263	6,507,192	484,071
歳出	26,927,460	—	26,054,712	872,748

- (1) 旅費の支給にあたり、計算の誤っているものである。
- (2) 備品費で購入した布懸垂幕は需用費(消耗品費)支出が正当である。

監査先 中央児童相談所

監査年月日: 昭和40年3月22日

監査の結果

- 1 職員の現在員
28人
上記のうち児童福祉司11人(うち県事務所及び福祉事務所駐在8人)
定数内職員のうち休職者1人、病欠勤者1人
- 2 業務
児童福祉法に基づく相談、調査、判決、一時保護による観察指導など。
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次の通りである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円	円	円	円
歳出	15,208,350	—	12,421,719	2,786,631

- (1) 備品出納簿に登録もれのものがある。
- (2) 物品購入にあたり、見積書及び合見積を徴していないものがある。
- (3) 物品貸与簿及び歳入歳出外現金出納簿が作成されていない。
- (4) 扶養手当、時間外勤務手当、特殊勤務手当の支給で計算誤りがある。

監査先 蚕業試験場

監査年月日 昭和40年3月22日

監査の結果

- 1 職員の現在員
20人
- 2 業務
養蚕裁桑の試験研究、原蚕種の製造配付、技術指導及び蚕業技術員の養成講習など。
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円	円	円	円
歳出	17,673,450	—	13,324,959	4,348,491

監査先 蕪検定所

監査年月日 昭和40年3月22日

監査の結果

- 1 職員の現在員
39人(定数内38人定数外1人)

2 業務

歯の検定、調査、研究、繰糸作業など。

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円	円	円	円
	—	16,310,016	16,310,016	0
歳出	42,955,450	—	35,435,847	7,519,603

監査先 津職業訓練所

監査年月日 昭和40年3月23日

監査の結果

1 職員の現在員

26人(定数内22人定数外4人)

2 課程、及び在籍生徒数

自動車整備ほか7科、在籍生徒数 255人

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円	円	円	円
	—	1,224,053	1,131,573	92,480
歳出	25,184,000	—	20,240,725	4,943,275

(1) 公有財産台帳(副本)の登記が三重県公有財産条例の様式によつて処理されていない。

(2) 物品購入にあたり、見積書及び合見積を徴していないものがある。

監査先 津高等学校

監査年月日 昭和40年3月23日

監査の結果

1 職員の現在員

教員69人、事務職員3人、その他職員9人 計81人

ほかに非常勤講師など9人

2 課程及び在籍生徒数

全日制 1課程 在籍生徒数 2,034人

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円	円	円	円
	—	18,192,470	18,115,070	77,400
歳出	66,500,393	—	55,509,391	10,991,002

監査先 津工業高等学校

監査年月日 昭和40年3月23日

監査の結果

1 職員の現在員

教員60人(うち組合専従員1人)事務職員4人、その他職員14人 計78人

ほかに定数外職員5人

2 課程及び在籍生徒数

全日制 1課程 在籍生徒数 996人

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円	円	円	円
	—	8,726,900	8,726,900	0
歳出	59,797,855	—	50,354,303	9,443,552

監査先 津女子高等学校

監査年月日 昭和40年3月23日

監査の結果

- 1 職員の現在員
教員49人、事務職員3人、その他職員4人 計56人
ほかに定数外職員13人
- 2 課程及び在籍生徒数
全日制 2課程 在籍生徒数 1237人
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は次のとおりである。
一般会計 昭和40年1月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円	円 10,910,110	円 10,910,110	円 0
歳出	45,543,770	—	38,470,562	7,073,208

電柱設置にかかる土地使用料を、他科目に収入したものがあ

監査先 国児学園
 監査年月日 昭和40年3月23日
 監査の結果

- 1 職員の現在員
21人 (定数内12人、定数外9人)
- 2 業務
児童教護施設で収容児に対する生活指導、職業指導、学校教育法に基づく学校教育など。
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。
一般会計 昭和40年1月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円	円 318,866	円 182,286	円 136,580
歳出	14,480,450	—	11,444,470	3,035,980

- (1) 児童保護費負担金収入において、調定誤りのものがある。
- (2) 定期刊行物、電灯料、水道料支出にあたり、支出負担行為決議が行なわ

- れていない。
- (3) 備品購入にあたり、合見積書が徴されていないものがある。
- (4) 庁舎等修繕工事で、合見積書が徴されていない。
- (5) 農耕地貸借契約書の締結が知事名義で行なわれていない。

監査先 ろう学校
 監査年月日 昭和40年3月23日
 監査の結果

- 職員の現在員
教員51人、事務職員3人、寮母17人、その他職員4人 計75人
ほかに定数外職員5人
在籍生徒数
幼稚部12人、小学部118人、中学部83人、高等部56人 計269人
予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。
一般会計 昭和40年1月31日現在

別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
入	円	円 1,350	円 1,350	円 0
出	55,245,161	—	46,999,726	8,245,435

監査先 津農業事務所
 監査年月日 昭和40年3月23日
 監査の結果

- 職員の現在員
20人
業務及び所管区域
農業諸団体の指導監督、農畜産物の増殖奨励及び、農地開拓に関するこ
。津市、安芸郡、一志郡を所管
予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 4,800	円 4,800	円 0
歳 出	41,057,730	—	33,768,495	7,289,235

特別会計

昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 —	円 —	円 —
歳 出	93,000	—	55,149	37,851

監 査 先 津病虫害防除所
 監査年月日 昭和40年3月23日
 監査の結果

- 1 職員の現在員
9人(兼務者7人)
- 2 業務及び所管区域
農作物の病虫害防除に関すること。
津市、一志郡、安芸郡を所管
- 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 4,000	円 4,000	円 0
歳 出	1,650,600	—	1,222,243	428,357

監 査 先 津商業高等学校
 監査年月日 昭和40年3月24日
 監査の結果

職員の現在員

教員43人、事務職員3人、その他職員4人 計50人
 ほかに定数外職員8人
 課程及び在籍生徒数
 全日制 1課程 在籍生徒数 1027人
 予算執行の状況
 昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 9,028,480	円 9,028,480	円 0
歳 出	37,095,509	—	30,485,410	6,610,099

監 査 先 草の実学園
 監査年月日 昭和40年3月24日
 監査の結果

職員の現在員
 63人(定数内62人、定数外1人)
 定数内職員のうち1人は兼務
 業 務
 身体機能不自由児童の治療及び教育など。
 収容定員104人、現在員96人
 予算執行の状況
 昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和39年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 14,590,436	円 10,583,550	円 4,006,886
歳 出	39,996,400	—	32,886,563	7,109,837

監 査 先 精神薄弱者更生相談所

監査年月日 昭和40年3月24日

監査の結果

- 1 昭和39年4月1日 津市高茶屋小森上野へ移転
- 2 職員の現在員
3人 ほかに兼務者1人
- 3 業 務
精神薄弱者の更生、援護相談
- 4 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
歳 出	2,422,000	—	1,957,196	464,804

- (1) 時間外勤務手当の支給にあたり、計算誤りのものがある。
- (2) 郵便切手類が消耗品出納簿登記もれである。

監 査 先 高等看護学院

監査年月日 昭和40年3月24日

監査の結果

- 1 職員の現在員
6人 ほかに兼務職員2人、非常勤講師53人
- 2 入学資格修業年限及び在籍生徒数
准看護婦又は准看護人で3年以上看護業務に従事する者のうち看護婦及び看護人になろうとするもの。

修業年限	1部の課程	2年	定員	40人
	2部の課程	3年	定員	120人
在籍生徒数	1部の課程	1年生		23人
	”	2年生		20人
	2部の課程	1年生		34人
	”	2年生		35人

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和40年2月28日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
歳 出	5,413,000	—	4,349,449	1,063,551

監 査 先 樹 心 寮

監査年月日 昭和40年3月24日

監査の結果

- 1 三重県条例第17条により昭和39年4月1日設置(津市高茶屋小森上野)
- 2 職員の現在員
9人(病欠者1人)
ほかに兼務者4人
- 3 業 務
精神薄弱者の生活訓練、職業訓練を行い、自立更生を図る。
- 4 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
歳 出	7,184,940	—	5,299,299	1,885,641

- (1) 入所者徴収金で戻出を要するものがある。
- (2) 時間外勤務手当の支給にあたり計算あやまりのものがある。
- (3) 物品購入及び庁舎修繕で見積書のないものがある。
- (4) 郵便切手類が消耗品出納簿登記もれである。

監 査 先 養 護 学 校

監査年月日 昭和30年3月24日

監査の結果

1 職員の現在員

教員23人、事務職員2人、寮母9人その他職員7人 計41人
ほかに定数外職員8人、教員中内地留学者1人

2 在籍生徒数

小学部 定員 90人 在籍生徒数 58人
中学部 定員 45人 在籍生徒数 43人
計 定員 135人 在籍生徒数 101人
ほかに草の実教室在籍生徒数185人(小学部122人、中学部63人)

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和40年1月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円	円	円	円
歳出	27,329,016	—	22,740,660	4,588,356

- (1) 公有財産台帳(副本)に土地(297坪)が登記もれである。
- (2) 物品購入にあたり、見積書及び合見積書を徴していないものがある。

監査先 醸造試験場

監査年月日 昭和40年3月24日

監査の結果

1 職員の現在員

7人(定数内5人、定数外2人)

2 業務

醸造技術の研究、及び普及指導、中間製品の試験、審査、並びに鑑定など。

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和40年1月31日現在

種別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳入	円	円	円	円
	—	927,189	906,089	21,100

歳出	5,651,890	—	4,078,506	1,573,384
----	-----------	---	-----------	-----------

監査先 中勢福祉事務所

監査年月日 昭和40年3月25日

監査の結果

職員の現在員

40人(定数内35人、定数外5人)

業務及び所管区域

社会福祉三法の施行、母子福祉、戦傷病者等援護、国民健康保険の指導な

り。

安芸郡、一志郡及び津市を所管。

予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和40年1月31日現在

別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
入	円	円	円	円
	—	46,498	46,498	0
出	102,892,545	—	84,864,511	18,028,034

別会計 昭和40年1月31日現在

別	予算額	調定額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
入	円	円	円	円
	—	1,784,832	1,353,977	430,855
出	2,319,600	—	2,319,849	△249

自転車売却の収入科目は(款)財産収入が正当である。

監査先 衛生研究所

監査年月日 昭和40年3月25日

監査の結果

職員の現在員

19人

2 業 務

保健衛生に関する検査及び調査研究

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
	—	1,107,550	987,410	120,140
歳 出	13,161,500	—	13,856,417	△694,917

監 査 先 津労政事務所

監査年月日 昭和40年3月25日

監査の結果

1 職員の現在員

5人

2 業務及び所管区域

労政行政一般について津市、安芸郡及び一志郡を所管

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
	—	1,080	1,080	0
歳 出	3,529,790	—	2,993,149	536,641

公有財産台帳(副本)が作成されていない。

監 査 先 津実業高等学校

監査年月日 昭和40年3月25日

監査の結果

1 職員の現在員

教員27人、事務職員3人、その他職員5人 計35人

ほかに定数外職員9人

2 課程及び在籍生徒数

定時制 2課程 在籍生徒数 534人(定員940人)

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円	円	円	円
	—	1,811,436	1,802,436	9,000
歳 出	26,644,367	—	21,816,635	4,827,732

(1) 前納授業料の調定期期の妥当でないものがある。

(2) 公有財産台帳(副本)を整備すること。また、給食室用物置(3坪)の取得報告が行なわれていない。

監 査 先 津耕地事務所

監査年月日 昭和40年3月25日

監査の結果

1 職員の現在員

38人(定数内30人、定数外8人)

ほかに、町からの研修職員2人

2 業務及び所管区域

県営耕地事業の施行、団体営耕地事業などの設計、指導、監督など。

津市、安芸郡、一志郡を所管

3 事業量

昭和39年度業務執行状況は、次のとおりである。

昭和40年1月31日現在

区 分	工 事 費	事 務 費	合 計
国庫補助事業	円	円	円
	96,805,777	6,747,275	103,553,052
県単独事業	799,074	6,288,022	7,087,096

合 計	97,604,851	13,035,297	110,640,148
-----	------------	------------	-------------

(注) 上記のうち、県庁支払額65,372,216円

4 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 4,572	円 4,572	円 0
歳 出	59,038,350	—	45,267,932	13,770,418

フィルムの一部が消耗品出納簿に登録もれである。

監 査 先 津都市計画復興事務所

監査年月日 昭和40年3月25日

監査の結果

1 職員の現在員

33人(定数内27人、定数外6人)

2 業務及び所管区域

戦災復興都市計画事業及び街路事業の調査、設計、施行並びに土地区画整理審議会に関する業務などで津市を所管

3 事業量

昭和39年度業務執行状況は、次のとおりである。

区 分	工 事 費					事務費	合 計
	復興土地 区 画	都市改造	街 路	公園、そ の 他	計		
国庫補助事業	円 —	円 43,306 ,774	円 4,077 ,500	円 433,000	円 47,817 ,274	円 4,662,962	円 52,480,236
県単独事業	15,415 ,488	4,200 ,645	0	192,280	19,808 ,413	11,388,064	31,196,477
合 計	15,415 ,488	47,507 ,419	4,077 ,500	625,280	67,625 ,687	16,051,026	83,676,713

4 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和40年1月31日現在

種 別	子 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 1,039,418	円 1,039,418	円 0
歳 出	113,195,980	—	83,676,713	29,519,267

(1) 庁舎等維持修繕費を正當科目より支出せず、土地区画整理費から支出したものがあ。また、公有財産規則規定の用途変更の承認を受けていないものがある。

(2) 備品出納簿登記もれのものがある。

(3) 直営工事の施工にあたり、工事担当員の任命されていないもの及び労働者の雇入れについて、雇入期間が切れたまま他の工事に就労させているものがある。

監 査 先 図 書 館

監査年月日 昭和40年3月26日

監査の結果

1 職員の現在員

18人

2 業務及び所管区域

資料の収集、整理、保管、図書の閲覧奉仕、図書館教育の指導など。

3 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 56,600	円 56,600	円 0
歳 出	14,027,120	—	11,500,474	2,526,646

監 査 先 文 化 会 館

監査年月日 昭和40年3月26日

監査の結果

1 職員の現在員
定数内職員24人（うち、長期病欠者1人）

2 業 務
県民の福祉の増進及び社会的、文化的地位の向上など。

3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 9,523,459	円 5,517,189	円 4,006,270
歳 出	20,743,650	—	15,285,768	5,457,882

- (1) 雑入金の調定期の妥当でないものがある。
- (2) 各種修繕工事で、合見積書、請書、その他関係書類の整備されていないものがある。
- (3) 構内電話保存契約書、冬期暖房用重油供給契約書は知事名義とすべきである。

監 査 先 盲 学 校
監査年月日 昭和40年3月26日
監査の結果

1 職員の現在員
教員32人、事務職員2人、寮母15人、その他職員4人 計54人
ほかに定数外職員10人

2 在籍生徒数
在籍生徒数119人（義務学年56人、高等部63人）

3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計 昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 72,490	円 72,490	円 0
歳 出	39,476,197	—	33,022,765	6,453,432

電柱設置にかかる土地使用料を他科目に収入したものがある。

監 査 先 工業試験場
監査年月日 昭和40年3月26日
監査の結果

- 1 職員の現在員
26人
 - 2 業 務
物理、化学、繊維、合成繊維、染色、工芸についての工業技術の試験研究及び指導、検定、試作のほか、特許公報類の保存整理、工業用排水、大気汚染に関する調査など。
 - 3 予算執行の状況
昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。
- 一般会計 昭和39年12月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	円 —	円 821,550	円 728,100	円 93,450
歳 出	18,360,450	—	16,635,367	1,725,083

監 査 先 津林業事務所
監査年月日 昭和40年3月26日
監査の結果

- 1 職員の現在員
22人（定数内16人、定数外6人）
- 2 業務及び所管区域
森林区実施計画、経営技術指導、保安林、県有林の管理、林産物検査、林道設計施行、県営高野尾苗圃の維持管理など。
津市及び安芸郡を所管
- 3 事業量
昭和39年度業務執行状況は、次のとおりである。

昭和40年1月31日現在

区 分	工 事 費	事 務 費	合 計
国庫補助事業	19,894,838	2,779,322	22,674,160
県単独事業	4,064,228	6,192,845	10,257,073
合 計	23,959,066	8,972,167	32,931,233

〔注〕上記のうち1,784万4,920円本庁払

4 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	—	326,260	326,260	0
歳 出	15,748,375	—	15,086,313	662,062

- (1) 公有財産取得報告もれ、及び公有財産台帳(副本)登記もれのものがあ
る。
- (2) セメント倉庫敷地の借り上げが、所長名義で行なわれていた。

監 査 先 津土木事務所

監査年月日 昭和40年3月29日

監査の結果

1 職員の現在員

81人(定数内73人、定数外8人)

ほかに兼務者1人

2 業務及び所管区域

土木工事の設計、施行、監督及び道路河川等の維持管理、津駅西土地区画
整理事業の施行など。

津市及び安芸郡を所管

3 事業量

昭和39年度業務執行状況は、次のとおりである。

昭和40年1月31日現在

区 分	工 事 費					事 務 費	合 計
	道路橋梁	河川海岸	砂 防	その他	計		
国庫補助事業	70,136,740	14,717,801	6,989,359	—	91,843,900	12,869,083	104,712,983
県単独事業	34,793,808	100,000	—	18,798,766	53,692,574	12,595,384	66,287,958
合 計	104,930,548	14,817,801	6,989,359	18,798,766	145,536,474	25,464,467	171,000,941

(注)上記のうち、当所出納員扱7,501万5,053円

4 予算執行の状況

昭和39年度予算の執行状況は、次のとおりである。

一般会計

昭和40年1月31日現在

種 別	予 算 額	調 定 額	収入(支出)済額	収入未済(残)額
歳 入	—	2,565,110	2,503,502	61,608
歳 出	109,976,650	—	75,015,053	34,961,597

- (1) 道路危険信号燈の保管転換受領書が未到達である。
- (2) 工事施工に伴う残材のうち、庁用燃料としたものにつき不用品処分決議
が行なわれていない。

監 査 先 津警察署管内建築工事

監査年月日 昭和40年3月11日

監査の結果

1 昭和39年度工事の施行概況は、次のとおりである。

工 事 名	事業費	財源内訳			設 計 内 容			契約額	支出済 額	進捗 状況
		国	補	費	その他	工 種	員 数			
津署神戸警 察官駐在所 新築工事	1,080,000	458,000	622,000	—	木造平家 一建日本瓦 葺	M ² 61.38	1,080,000	1,080,000	0	約65%
同署高野尾 駐在所新築 工事	1,080,000	458,000	622,000	—	同上	M ² 62.107	1,080,000	1,080,000	1,080,000	100%
計	2,160,000	916,000	1,244,000	—		M ² 123.487	2,160,000	2,160,000	1,080,000	

津神戸地区 木造平屋建 61.38平方メートル }
 高野尾地区 " 62.107平方メートル } を新築した。

監査先 国児学園建築工事
 監査年月日 昭和40年3月23日
 監査の結果

1 昭和38年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳				設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	県	費	その他	工種	員数			
国児学園 本館その他 新築工事	円 16,000 .000	円 6,480 .000	円 4,000 .000	円 5,970 .000	円 鉄筋コンクリ ート平家建及コ ンクリートブロ ック及軽量	M ² 812.55	円 16,240 .000	円 16,000 .000	円 16,000 .000	% 100	
同渡り廊 下及門、 温水器増 設工事	円 450 .000				円 軽量鉄骨平家建 他	M ² 31.05	円 456 .000	円 450 .000	円 450 .000	% 100	
計	16,450 .000	6,480 .000	4,000 .000	5,970 .000		M ² 843.6	16,696 .000	16,450 .000	16,450 .000	100	

国児学園内に、鉄筋コンクリート造及コンクリートブロック及軽量鉄骨造
 843.6平方メートルを増築した。
 (注) 上記工事は昭和39年度への繰越工事である。

監査先 津女子高等学校建築工事
 監査年月日 昭和40年3月23日
 監査の結果

1 昭和38年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳				設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	県	費	その他	工種	員数			
津女子高校 建築工事第 二期	円 80,359 .250	円 9,199 .000	円 42,696 .250	円 28,464 .000	円 鉄筋コン クリート 造四階建	M ² 3,537.155	円 80,699 .000	円 80,359 .250	円 80,359 .250	% 100	
計	80,359 .250	9,199 .000	42,696 .250	28,464 .000		M ² 3,537.155	80,699 .000	80,359 .250	80,359 .250	100	

津女子高校内に、鉄筋コンクリート造延3,537.155平方メートルを増築した。

2 昭和39年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳				設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	県	費	その他	工種	員数			
津女子高 校特別教 室建築工 事	円 72,615 .000	円 —	円 43,569 .000	円 29,046 .000	円 鉄筋コンクリ ート造四階建 及び渡り廊下 二階建	M ² 2,933.7	円 72,767 .000	円 72,615 .000	円 26,850 .000	% 約55% 工事中	
計	72,615 .000	—	43,569 .000	29,046 .000		M ² 2,933.7	72,767 .000	72,615 .000	26,850 .000		

津女子校内に、鉄筋コンクリート造延2,933.7平方メートルを増築中

監査先 津工業高等学校建築工事
 監査年月日 昭和40年3月23日
 監査の結果

昭和38年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳				設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	県	費	その他	工種	員数			
工業高校 パイプ教室 建築工事	円 3,048 .000	円 —	円 3,048 .000	円 —	円 パイプ造 平家建2 棟	M ² 264	円 3,088 .000	円 3,048 .000	円 3,048 .000	% 100	
計	3,048 .000	—	3,048 .000	—		M ² 264	3,088 .000	3,048 .000	3,048 .000		

津工業高等学校内に、パイプ造平家建264平方メートルを増築した。

昭和39年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳				設計内容			契約額	支出済額	進捗状況
		国	補	県	費	その他	工種	員数			
工業高 校渡り廊 建築工 事	円 525 .000	円 —	円 525 .000	円 —	円 木造厚型スレ ート葺	M ² 80.37	円 533 .000	円 525 .000	円 525 .000	% 100	
計	525 .000	—	525 .000	—		M ² 80.37	533 .000	525 .000	525 .000	100	

津工業高等学校内に、木造平家建80.37平方メートルを増築した。

監 査 先 津高等学校建築工事

監査年月日 昭和40年3月23日

監査の結果

1 昭和38年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内訳				設計内容			契約額	支出額	進捗状況
		国	補	県	費	その他	工 種	員 数			
津高等学校 校建築工 事第二期	76,610 ,000	—	—	59,514 ,000	22,356 ,000	鉄筋コンクリ ート造三階建 及び渡り廊下	3,062.88	78,000	76,610 ,000	76,610 ,000	100
用務員室 その他建 築工事	4,200 ,000	—	—	—	—	—	—	4,371 ,000	4,200 ,000	4,200 ,000	100
雑 費	1,060 ,000	—	—	—	—	—	—	1,060 ,000	1,060 ,000	1,060 ,000	100
小 計	81,870 ,000	—	—	59,514 ,000	22,356 ,000	—	3,062.88	83,431 ,000	81,870 ,000	81,870 ,000	100
同校自転 車置場建 築工事	355,000	—	—	359 ,000	—	鉄骨造波型ス レート葺	66.27	360 ,000	355 ,000	355 ,000	100
雑 費	4,000	—	—	—	—	—	—	4,000	4,000	4,000	100
小 計	359,000	—	—	359 ,000	—	—	66.27	364 ,000	359 ,000	359 ,000	100
総 計	82,229 ,000	—	—	59,873 ,000	22,356 ,000	—	3,129.15	83,795 ,000	82,229 ,000	82,229 ,000	100

津高等学校内に、鉄筋コンクリート造三階建等
3,062.88平方メートル } 3,129.15平方
鉄骨造平家建 66.27平方メートル } トルを増築
した。

監 査 先 草の実学園建築工事

監査年月日 昭和40年3月24日

監査の結果

1 昭和39年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工事名	事業費	財源内容				設計内容			契約額	支出額	進捗状況
		国	費	県	費	その他	工 種	員 数			
草の実学園 看護婦宿舎 増築工事	115,000	—	—	115 ,000	—	木造平家建 波型スレー ト葺	6.61	120 ,000	115 ,000	115 ,000	100

の4,800 ,000	2,250 ,000	2,750 ,000	—	鉄筋コンクリ ート造平家建 及び木造	M ² 131.02	4,910 ,000	4,800 ,000	4,800 ,000	100
事110 ,000	同上 分割	—	—	壁画及び窓取 設一式	—	111 ,000	110 ,000	110 ,000	100
費90,000	—	—	—	—	—	90,000	90,000	90,000	100
5,115 ,000	2,250 ,000	2,865 ,000	—	—	M ² 137.62	5,230 ,000	5,115 ,000	5,115 ,000	100

実学園内に、鉄筋コンクリート造
131.02平方メートル } 137.62平方メートルを増築
平家建 6.6平方メートル } した。

監 査 先 樹心寮建築工事

年月日 昭和40年3月24日

の結果

39年度工事の執行概況は、次のとおりである。

事業費	財源内容				設計内容			契約額	支出額	進捗状況
	国	費	県	費	その他	工 種	員 数			
750,000	—	—	750 ,000	—	鋼管造平家 建側溝反鉄 フェンス	M ² 22.56	770 ,000	750 ,000	750 ,000	100
36,000	—	—	360 ,000	—	—	—	36,000	36,000	36,000	100
786,000	—	—	786 ,000	—	—	M ² 22.56	806 ,700	786 ,700	786 ,000	100

茶屋上野小森樹心寮内に、パイプ造22.56平方メートルを増築した。

監 査 先 公営住宅一身田団地建築工事

年月日 昭和40年3月29日

の結果

39年度工事の執行概況は、次のとおりである。

工 事 名	事業費		財源内訳		設 計 内 容			契約額	支出済額	進 捗 状 況
	円	円	国 補	県 費	工 種	員 数	金 額			
一身田県営39-R C集合住宅建築工 事第一工区	22,893,154	円 47,790,000	円 55,824,000	円 22,000,000	鉄筋コンクリート 造四階24戸	M ² 1,095.63	円 23,142,000	円 22,893,154	円 18,370,000	工事中 98%
2 DK-M型新築 工事第二工区	7,600,000	—	—	—	簡易耐火プレハブ 二階10戸2棟	M ² 427.46	円 7,690,000	円 7,600,000	円 7,600,000	100%
第二工区屋外排水 工事	68,000	—	—	—	排水工事	M 約100	円 69,800	円 68,000	円 68,000	100%
第二工区屋外附帯 工事	230,000	—	—	—	屋外給水側溝外灯 他	1 式	円 237,200	円 230,000	円 230,000	100%
同 64-2 TN- 2 DK-M型新築 工事第三工区	12,200,000	—	—	—	簡易耐火プレハブ 二階16戸3棟	M ² 683.94	円 12,330,000	円 12,200,000	円 12,200,000	100%
第三工区屋外排水 工事	110,000	—	—	—	排水工事	M 約160	円 112,000	円 110,000	円 110,000	100%
第三工区屋外附帯 工事	400,000	—	—	—	屋外給水、側溝外 灯、他	1 式	円 405,000	円 400,000	円 400,000	100%
同 64-1 TN- 2 DK-M型新築 工事第四工区	10,400,000	以下分 割工事	—	—	簡易耐火プレハブ 平家18戸3棟	M ² 657.36	円 10,500,000	円 10,400,000	円 10,400,000	100%
同 第四工区屋外 排水工事	163,000	—	—	—	排水工事	M 約270	円 166,000	円 163,000	円 163,000	100%
第四工区屋外附帯 工事	650,000	—	—	—	屋外給水、側溝外 灯、他	1 式	円 656,300	円 650,000	円 650,000	100%
県営一身田団地瓦 葺工事	1,083,645	—	—	—	RC24戸MTC (二階)26戸NLC (平家)18戸	1 式	円 1,083,645	円 1,083,645	円 0	工事中 90%

用 地 費	16,262,400	—	—	—	—	2,200坪	円 16,262,400	円 16,262,400	円 16,242,400	100%
小 計	72,060,199	—	—	—	—	—	円 72,654,345	円 72,060,199	円 66,433,400	—
他地区県営住宅工 事及び業務雑費	51,979,801	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	125,614,000	円 47,790,000	円 55,824,000	円 22,000,000	—	—	—	—	—	—

一身田地内に、鉄筋コンクリート造 四階建 24戸 1,095.63平方メートル }
 簡易耐火プレハブ 二階建 26戸 1,111.4平方メートル } 2,864.39平方メートルを新築した。
 同 平家建 18戸 657.36平方メートル }

毎週火、金曜日発行

購読料 1箇月 250円
6箇月 1,500円
1箇年 3,000円

昭和40年7月19日印刷発行

津市広明町13番地 (電代①1,111)

三重県庁
印刷 三重県印刷所